

LabSolutions™ LCMS用

LC/MS/MS メソッドパッケージ 動物用医薬品 Ver. 2

- 動物用医薬品 129 成分に対応のメソッド収載
・ Ver. 1 に対応の 3 倍以上の成分数
- わずか 16.5 分で検出する高速メソッド
- 極性動物用医薬品のピーク形状改善前処理プログラム
- LabSolutions Insight™ で簡単にデータ解析

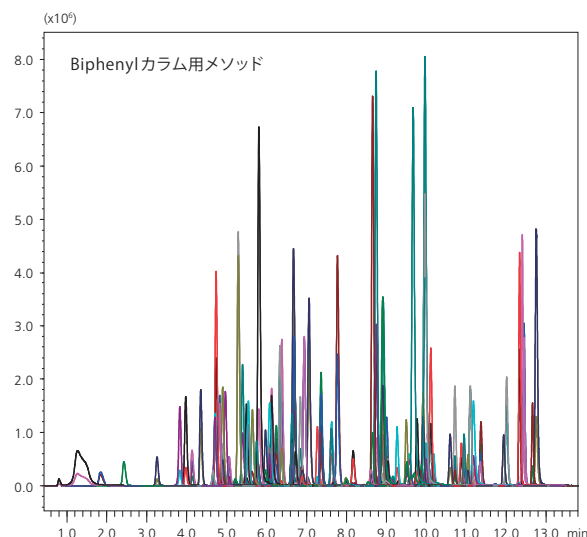
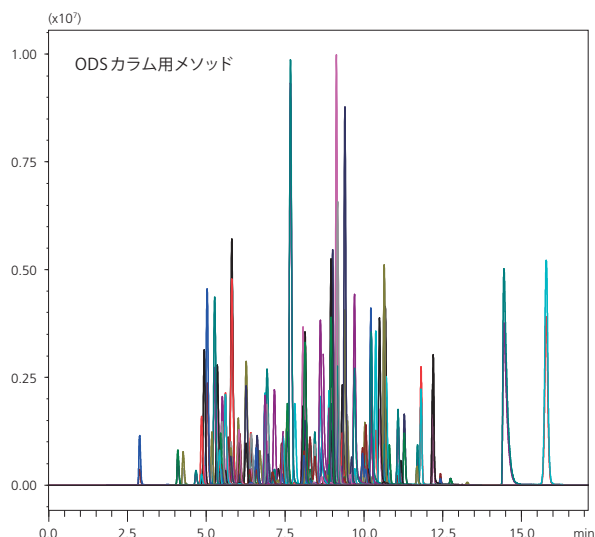


LCMS-8060NX

わずか 16.5 分で、動物用医薬品 129 成分の一斉分析が可能です

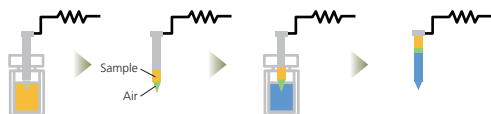
近年、世界の人口増加に伴い、より早く、より安全に、より安定的に食糧を提供していくことが課題となっています。動物用医薬品は家畜や養殖業の病気の予防や治療などの目的で使用されており、安定した食料の供給に貢献しています。しかし、食品中への残留による人体への影響が危惧されており、動物性食品の安全性を保证することが非常に重要となっています。

本メソッドパッケージでは、動物用医薬品 129 成分をわずか 16.5 分で検出できる高速メソッドを提供します。Ver. 1 に比べ、収載成分数が大幅に増強されました。また、ODS カラム用と Biphenyl カラム用の 2 種類のメソッドをご用意しました。お使いのカラムにあわせて、使用するメソッドを選択することが可能です。



LC/MS/MS メソッドパッケージ 動物用医薬品 Ver. 2

共注入により極性化合物のピーク形状を改善



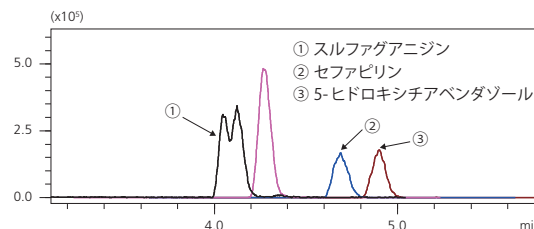
オートサンプラの事前処理プログラム（共注入モード）による水の共注入

QuEChERS法などで前処理したサンプルは、高い有機溶媒比率で抽出されるため、分析条件によっては、保持時間の短い極性化合物のピーク形状が崩れやすくなります。（右図①）

動物用医薬品129成分用高速一斉分析メソッドには共注入用前処理プログラムがあらかじめ組み込まれており、サンプルと水を共注入することで、このピーク形状の崩れを改善することができます。（右図②）

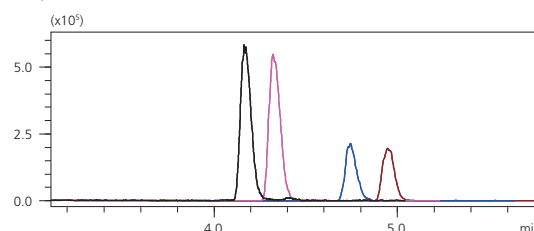
※ 前処理プログラムに対応したオートサンプラをご使用ください。

① 共注入なし



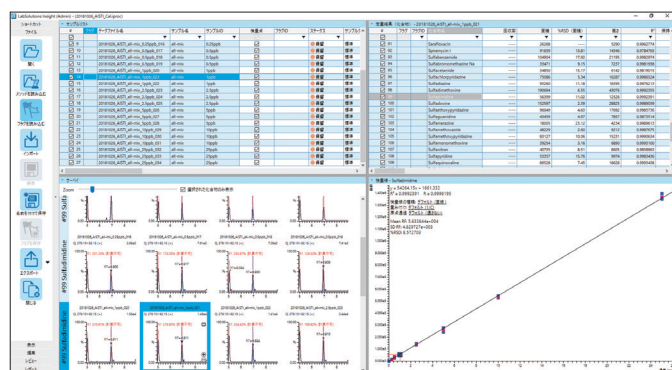
② 水を共注入

（サンプル2 μLと水10 μLを共注入）



共注入の効果がみられた動物用医薬品のMRMクロマトグラム
（サンプル注入量2 μL）

LabSolutions Insight で多検体解析をスムーズに



多成分・多検体の分析データは、LabSolutions Insightで一括解析してレポート作成まで行うことができます。本メソッドパッケージと組み合わせて利用することにより、測定からデータ解析までの一連の分析作業をより簡便に行うことができます。

LabSolutions Insightは、定量解析とスクリーニング機能を搭載したソフトウェアです。解析画面では対象化合物ごとや測定データごとに定量値や面積値を一覧表示することができ、ワークフローに応じてユーザーがデータを確認しやすい表示方法を選択できます。また、フラグging機能を利用して、設定した基準値を超えた結果のみを判別して表示することができるため、規制成分を対象とした多成分・多検体の解析スループットを向上します。

注意事項

1. LabSolutions LCMSは Ver. 5.99SP2 以降、LabSolutions Insightは Ver. 3.7SP3 以降が必要です。
2. 本メソッドパッケージは研究用です。

LabSolutions、LCMSおよびLabSolutions Insightは、株式会社島津製作所の商標です。

本文書に記載されている会社名、製品名、サービスマークおよびロゴは、各社の商標および登録商標です。

なお、本文中では「TM」、「®」を明記していない場合があります。

本製品は、医薬品医療機器法に基づく医療機器として承認・認証等を受けておりません。

治療診断目的およびその手続き上での使用はできません。

トラブル解消のため補修用部品・消耗品は純正部品をご採用ください。

外観および仕様は、改良のため予告なく変更することがありますのでご了承ください。

株式会社 島津製作所

分析計測事業部 604-8511 京都市中京区西ノ京桑原町1

<https://www.an.shimadzu.co.jp/>

東京支社（官公庁担当）(03) 3219-5631
（大学担当）(03) 3219-5616
（会社担当）(03) 3219-5622

関西支社（官公庁・大学担当）(06) 6373-6541
（会社担当）(06) 6373-6556

札幌支店 (011) 700-6605
東北支店 (022) 221-6231

郡山営業所 (024) 939-3790
つくば支店（官公庁・大学担当）(029) 851-8511
（会社担当）(029) 851-8515

北関東支店（官公庁・大学担当）(048) 646-0095
（会社担当）(048) 646-0081

横浜支店（官公庁・大学担当）(045) 311-4106
（会社担当）(045) 311-4615

静岡支店 (054) 285-0124
名古屋支店（官公庁・大学担当）(052) 565-7521
（会社担当）(052) 565-7531

京都支店（官公庁・大学担当）(075) 823-1604
（会社担当）(075) 823-1603

神戸支店 (078) 331-9665
岡山営業所 (086) 221-2511

四国支店 (087) 823-6623
広島支店 (082) 236-9652
九州支店（官公庁・大学担当）(092) 283-3332
（会社担当）(092) 283-3334

島津コールセンター ☎ 0120-131691
（操作・分析に関する相談窓口）IP電話等：(075) 813-1691